

はあと

メディカルインフォメーション

第124号

2025年4月28日

発行：東京臨海病院
東京都江戸川区臨海町 1-4-2
電話 03-5605-8811 (代表)
FAX 03-5605-8113
発行責任者：臼杵 二郎
編集：広報委員会/診療情報管理課

■「地域医療支援病院」の承認を受けました

当院は、令和7年3月31日付で、東京都知事より「地域医療支援病院」の承認を受けました。

当院がさまざまな面において、地域医療の充実に寄与する病院として認められたことだと自負しております。

今後は当院が当該地域の中心となって他の医療関係機関の方々との連携をさらに強化し、より一層地域に貢献できる医療体制の構築を目指してまいります。

■ 地域医療支援病院とは

地域の病院・診療所の医師から、より詳しい検査や、専門的な医療が必要と紹介された患者さんに対して、適切な医療を提供することを目的に東京都知事の承認を受けた病院のことです。

また、24 時間体制による救急医療の提供、地域の医療機関と連携を取り、病院の施設・設備を共同で利用できる体制、地域の医療従事者の質向上を図るための研修を行うなど、地域医療の中核を担う役割があります。

■ 地域医療支援病院の役割

1. 地域の医療機関・診療所（かかりつけ医）との連携
2. 救急医療の提供
3. 当院の病床や医療機器・設備等の共同利用
4. 地域の医療従事者に対する研修や教育による質向上



■ 看護の日イベントを「イオン葛西店」で開催します

5月12日は、近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナيتينゲールの誕生日にちなんで「看護の日」と制定され、各地で看護に関するイベントが開催されます。今年は昨年に引き続き、イオン葛西店の4階催事場で開催いたします。

健康診査、各種相談（疾患・育児・介護など）、心肺蘇生体験、手洗い体験、骨粗鬆症予防体操など地域の皆さまにより近い場所で開催します。

お知り合いにもお声かけください。多くの皆さまの参加をお待ちしております。

■ 日時 2025年5月11日（日）

■ 場所 イオン葛西店 4階催事場

★参加費無料、申し込み不要です。お誘い合わせのうえお気軽にご参加ください。



昨年の看護の日イベントの様子

脂肪肝・肥満・糖尿病のトライアングル ～あなたのカラダをまもるには～



1▶ 脂肪肝と言われたら・・・

金野 朗 (消化器内科医長)

2▶ 太らないために ～バランス良く食べよう～

松本 涼子 (管理栄養士)

3▶ 肥満と糖尿病を防ぐには？

安藤 久恵

～ライフスタイル改善法と最新の治療～

(内分泌代謝・糖尿病内科医長)

■ 日時 / 2025 年 5 月 17 日(土)
13:15 ～ 15:50(12:50 受付開始)

■ 場所 / タワーホール船堀
(小ホール)

参加費無料
事前申込み

★ご参加には、事前申込が必要です。

①会場での参加

①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号 を明記のうえ、下記のいずれかでお申し込みください。

- 院内に設置してある「受付 BOX」へ投函
- FAX 送信 FAX 番号：03-5605-7586(診療情報管理課宛)
- メール送信 メールアドレス / kouenkai@tokyorinkai.jp

②WEBでの参加

(利用ツール: Cisco Webx Meetings)

二次元バーコードから
お申込みください。
【申込期日】5月12日(月)まで



【お問い合わせ】東京臨海病院 事務部 診療情報管理課 TEL:03-5605-8811(代) (受付時間：土日・祝日を除く平日9:00～17:00)

ICT times Vol.62

春から夏にかけては、気温や湿度の変化に伴い、様々な【感染症】が流行しやすくなります。特に注意すべき感染症と、その対策について解説します。

1. 食中毒

気温上昇に伴い、細菌が増殖しやすくなります。

特に、腸管出血性大腸菌やサルモネラ菌による食中毒に注意が必要です。

【対策】食品の十分な加熱、手洗いの徹底、生ものの取り扱いに注意しましょう。



手洗いの徹底

2. 感染性胃腸炎

乳幼児のロタウイルスによる感染性胃腸炎は、一年を通して発生しますが、特に春から夏にかけて増加傾向にあります。

【対策】手洗いの徹底、嘔吐物や排泄物の適切な処理、食品の十分な加熱が重要です。



適度な運動

3. 咽頭結膜熱(プール熱)

アデノウイルスによる感染症で、発熱、咽頭痛、結膜炎などの症状が現れます。

プールでの感染が多いため、プール熱とも呼ばれます。

【対策】手洗いの徹底、タオルの共用を避ける、プールから上がった後のシャワーやうがいを励行しましょう。



十分な睡眠と栄養

4. 手足口病

エンテロウイルスによる感染症で、手足や口の中に水疱性の発疹が現れます。乳幼児を中心に流行します。

【対策】手洗いの徹底、タオルの共用を避ける、咳やくしゃみのエチケットを守りましょう。

5. RSウイルス感染症

RSウイルスによる呼吸器感染症で、乳幼児や高齢者は重症化するリスクがあります。

【対策】手洗いの徹底、咳やくしゃみのエチケット、人混みを避ける、十分な休養とバランスの取れた食事を心がけましょう。

これらの感染症は、日頃の予防対策を徹底することで、感染リスクを減らすことができます。特に、**手洗いの徹底、十分な睡眠と栄養、適度な運動を心がけ、体調管理に気をつけましょう。** 体調に異変を感じたら、早めに医療機関を受診することが大切です。

■「糖尿病教室」のお知らせ

毎回異なるテーマを設けて、糖尿病の治療や療養について役立つ教室を開催しています。
当院受診の有無に関わらず糖尿病に興味のある方は、どなたでもお気軽にご参加ください。

■時 間 13:00～14:00
(12:40 開場)

■場 所 大会議室

■参加費 無料

■申込み 不要

※当日は直接会場までお越しください。

日 程	テーマ	担 当
5/21(水)	・糖尿病の食事について (基礎編)	管理栄養士
6/12(木)	・糖尿病の運動 ～血糖値を下げる運動を知ろう～	理学療法士
7/8(火)	・糖尿病の薬について ・低血糖について	薬剤師

※内容は変更になる可能性があります。ご了承ください。

■がん患者さんにご家族のための支援プログラム

がん患者さん・ご家族が、不安や悩み、生活上の工夫など自由に語り合う場です。
2か月に1回支援プログラムを開催しています。カフェに足を運ぶつもりで、お気軽にいらしてください。

■ミニレクチャー（午後2時～2時30分）

がんに関連したテーマについて、専門スタッフ等がミニレクチャーを行います。

5/16(金)	放射線治療について	講師：放射線治療科 竹中浩二先生
7/15(火)	緩和ケア内科医師よりお話しをさせていただきます	



■キャンサーカフェ（午後2時40分～3時30分）

他のがん患者さんやご家族の体験を聞いてみたい、同じ立場の人と話をしてみたいなど、
がん患者さんやご家族同士の交流を病院職員がサポートします。

■ご予約 医療福祉相談室までお電話をいただくか、ご来院の際にお声かけください。

医療福祉相談室（病院1階） TEL:03-5605-8811（代表） 時間:9時～16時

院内での写真・動画撮影、録音等の禁止について

患者さんや職員のプライバシー及び個人情報保護のため、
病院内での写真・動画撮影や録音、ブログ・SNS等に投稿することを禁止しております。



※許可された撮影は除きます。



■院内にて無料 Wi-Fi がご利用できます

【利用可能エリア】

- ◆外来 : 受付・会計窓口、診療科待合、他
- ◆病棟 : 各病棟、デイルーム、他
- ◆その他 : 健診医学センター



※利用規約をよく読んでからご利用ください。（病院ホームページに掲載）



病院ホームページ

■面会時間・休診のお知らせについて

当院ホームページにて、お知らせを掲載しております。ご来院の際ご確認をお願いいたします。
また、医師の急な都合により、休診情報を掲載できない場合がございますので、
あらかじめご了承ください。



Facebook

★ 詳しくは病院ホームページをご覧ください <http://www.tokyorinkai.jp/> ★

■看護部Instagramのフォローをお願いします！

看護部 →



産婦人科病棟 →



【5・6・7月の土曜診療日】 5月10・24日、6月14・28日、7月12・26日

■受付時間■午前8時～午前10時30分 原則として予約診療はいたしません。



お薬手帳

在宅医療をサポートする薬局が増えています！

「在宅患者訪問薬剤管理指導（医療保険）」「居宅療養管理指導（介護保険）」

という制度（医療保険又は介護保険の給付対象）があることをご存知でしょうか？



症状が重い・歩行が困難など、自力での通院が難しいため在宅で療養を行っている方が多くなっています。こうした患者さんで

- ・薬の整理（管理）ができない
- ・薬が飲みづらいまたは飲んでくれない
- ・飲み忘れが頻繁にある
- ・何に効く薬かわからず飲んでいる など



お困りの患者さんの居宅を薬局の薬剤師が訪問して、薬学的管理および指導を行う業務を「訪問薬剤管理指導業務」といいます。医師・訪問看護師・介護ヘルパー・ケアマネージャーなどと情報を共有しチームで患者さんの支援に取り組みます。



入院中は、病院薬剤師が患者さんに直接対応します。薬の詳しい説明を行い、副作用やアレルギーの有無、自宅での服用状況等を確認し、薬剤管理指導をおこなっています。

退院後は、入院中の薬物治療の情報とともに病院薬剤師から薬局薬剤師へバトンタッチし薬剤管理指導を継続します。在宅訪問をすることで、

- ・薬の効能と正しい飲み方の説明
- ・服用状況や効果、副作用の確認
- ・残薬の整理
- ・お薬の管理方法 など



入院中と同様に保険・医療・福祉関係者と協力し困っていることを一緒に解決していきます。

また、外来通院ができて、認知症のおそれがあり服薬忘れのリスクがある場合や、高齢の単身生活者で服薬の見守り者がいない場合にも対象（介護認定を受けた方）となることがあります。

まずはかかりつけ薬局にご相談ください。



在宅訪問をおこなっている薬局は、東京都薬剤師会ホームページ (<https://www.toyaku.or.jp/index.html>) に掲載されています。東京都在宅訪問薬剤管理実施可能薬局検索システムをご活用ください。

編集後記

今年度は冷たい雨からのスタートでしたが、都心では多くの家族連れや外国人観光客がお花見を楽しんでいたようです。皆さんは桜の名所といえば何処を思い浮かべますか？

4月13日より「大阪・関西万博」が開催されました。2005年に愛知で開催された「愛・地球博」に続き、20年ぶりに日本で開催される国際博覧会です。世界各地から地球規模のさまざまな課題に取り組むために沢山の英知が集まるので、どのような万博になるか楽しみです。



診療実績

2025年3月の当院の実績は以下のとおりです。

病床数：400 床
医師数（2025年3月1日現在）：78 名
外来延患者数：14,099 名
入院延患者数：8,608 名
手術件数：280 件